



## 平成26年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成26年8月6日

上場会社名 株式会社オークファン 上場取引所 東  
 コード番号 3674 URL http://aucfan.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 武永 修一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 濱田 淳二 (TEL) 03(6809)0951  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年9月期第3四半期の業績（平成25年10月1日～平成26年6月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第3四半期	724	32.2	301	28.9	313	42.9	192	36.5
25年9月期第3四半期	547	—	233	—	219	—	140	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第3四半期	20.02	19.23
25年9月期第3四半期	18.67	15.93

- (注) 1. 当社は第3四半期の業績開示を平成25年9月期より行っているため、平成25年9月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。  
 2. 当社は、平成25年1月15日付で普通株式1株につき500株にする株式分割を行っております。また、平成25年10月1日付で1株につき5株の株式分割を行っております。なお、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。  
 3. 当社は平成25年4月25日に東京証券取引所マザーズに上場したため、平成25年9月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から平成25年9月期第3四半期会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第3四半期	1,927	1,832	95.0
25年9月期	1,615	1,461	90.4

(参考) 自己資本 26年9月期第3四半期 1,831百万円 25年9月期 1,459百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年9月期	—	0.00	—	—	—
26年9月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無  
 平成26年9月期末の配当予想額は未定であります。

### 平成26年9月期の業績予想（平成25年10月1日～平成26年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,003	33.5	401	30.9	400	32.5	242	14.4	25.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無  
 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき5株の株式分割を行っております。業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数により算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年9月期3Q	9,737,500株	25年9月期	9,167,500株
② 期末自己株式数	26年9月期3Q	－株	25年9月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年9月期3Q	9,610,018株	25年9月期3Q	7,549,927株

(注) 平成25年1月15日付で普通株式1株を500株にする株式分割を行っております。また、平成25年10月1日付で1株につき5株の株式分割を行っております。このため、前事業年度の期首に当該分割が行われたと仮定して期末発行済株式総数及び期中平均株価数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通しに関する記述は、当社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第3四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(セグメント情報等) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国の経済状況は、政府の経済政策や金融緩和等を背景に円安及び株高の傾向が現れ、緩やかながらも景気回復への動きが見られました。その一方で、中国やその他新興国経済の減速懸念等から先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社を取り巻くインターネット関連市場につきましては、スマートフォンやタブレット端末の需要が好調に推移していることに後押しされ、インターネット利用人口及び接触時間は継続的に増加しております。平成26年3月末時点の固定系ブロードバンドサービスの契約数は3,585万回線（前期比+0.2%）、移動系通信の契約数は1億5,702万回線（前期比+2.5%）と増加が続いております。中でも、移動系通信におけるMVNOサービス全体の契約数は1,533万回線（前期比+11.5%、前年同期比+40.5%）となっております。（出所：総務省「電気通信サービスの契約数及びシェアに関する四半期データの公表（平成25年度第4四半期（3月末））」）。

このような事業環境のもと、当社は主力のインターネットメディア事業の拡大に向け、その中核を成す「オークファン」において、ユーザー数の拡大、収益基盤の確立・強化に取り組んでまいりました。

ユーザー数の拡大に向けては、オークファンポイントサービスの開始やプロモーション強化施策、SEO対策などのユーザー数増加施策に注力しました。また、スマートフォンメディアの強化に注力いたしました。

一方、収益基盤の確立・強化に向けては、売り手ユーザー向け教育サービスの拡張や売り手向け商品相場検索機能の拡張、会員登録決済手段の多様化などにより会員獲得機会の増大およびサービス課金収入の売上増加に努めてまいりました。また、フリーマーケット「楽市楽座」のリニューアルをはじめ、リアルユーザーの獲得にも努めております。

当第3四半期累計期間における売上高は724,108千円（前年同四半期比132.2%）、売上総利益は622,129千円（同130.7%）、売上総利益率85.9%となりました。

また、販売費及び一般管理費は320,547千円（同132.4%）、対売上高比率は44.3%となりました。

以上の結果、営業利益は301,582千円（同128.9%）、経常利益は313,545千円（同142.9%）、四半期純利益は192,413千円（同136.5%）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

流動資産は、前事業年度末と比べて55,473千円増加し、1,345,563千円となりました。これは主に、現金及び預金が53,048千円増加したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末と比べて、256,770千円増加し、582,110千円となりました。これは主に、投資有価証券が99,774千円、のれんが81,419千円増加したことによるものであります。

この結果、当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ312,243千円増加し、1,927,673千円となりました。

##### (負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて58,062千円減少し、95,453千円となりました。これは主に、未払法人税等が53,191千円減少したことによるものであります。

この結果、当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ58,062千円減少し、95,453千円となりました。

##### (純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて370,306千円増加し、1,832,220千円となりました。これは主に、新株予約権行使による新株発行により資本金が89,803千円、資本剰余金が89,803千円増加したこと、また、四半期純利益の計上に伴い利益剰余金の額が192,413千円増加したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の業績予想につきましては、平成25年11月14日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,126,650	1,179,699
売掛金	111,621	144,783
貯蔵品	1,180	500
その他	51,734	21,226
貸倒引当金	△1,097	△645
流動資産合計	1,290,090	1,345,563
固定資産		
有形固定資産	44,933	39,462
無形固定資産		
ソフトウェア	191,559	230,116
のれん	311	81,731
その他	11,917	45,024
無形固定資産合計	203,788	356,872
投資その他の資産	76,617	185,775
固定資産合計	325,340	582,110
資産合計	1,615,430	1,927,673
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,230	7,940
未払金	26,296	21,472
未払法人税等	96,622	43,431
賞与引当金	6,000	—
その他	18,366	22,609
流動負債合計	153,515	95,453
負債合計	153,515	95,453
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	565,974	655,777
資本剰余金	569,737	659,540
利益剰余金	324,027	516,440
株主資本合計	1,459,738	1,831,758
新株予約権	2,175	462
純資産合計	1,461,914	1,832,220
負債純資産合計	1,615,430	1,927,673

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
売上高	547,674	724,108
売上原価	71,744	101,978
売上総利益	475,930	622,129
販売費及び一般管理費	242,016	320,547
営業利益	233,913	301,582
営業外収益		
受取利息	42	124
設備賃貸料	—	2,250
投資有価証券売却益	—	9,000
為替差益	698	176
その他	159	2,707
営業外収益合計	899	14,257
営業外費用		
支払利息	—	80
投資有価証券評価損	—	1,402
株式交付費	—	810
株式公開費用	15,323	—
営業外費用合計	15,323	2,293
経常利益	219,489	313,545
特別利益		
投資有価証券売却益	26,400	—
新株予約権戻入益	71	113
特別利益合計	26,471	113
特別損失		
本社移転費用	608	—
特別損失合計	608	—
税引前四半期純利益	245,352	313,659
法人税、住民税及び事業税	101,806	114,161
法人税等調整額	2,609	7,085
法人税等合計	104,416	121,246
四半期純利益	140,936	192,413

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、インターネットメディア事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。